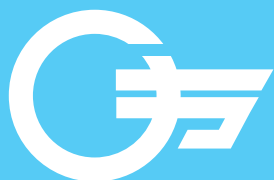


那珂市議会だより

Naka City Assembly News



No.46

平成27年7月23日発行



今秋の米価に期待!!
すくすく育て

初夏、田植えに勤しむ農家

平成27年那珂市議会第2回定例会

第3回議会報告会を開催	2ページ
第2回定例会提出議案等	4ページ
議案等の審議経過	5ページ
閉会中の委員会活動	8ページ
市政を問う 12議員が一般質問	9ページ
第3回定例会開会予定	16ページ



発行／那珂市議会

編集／議会広報編集委員会

〒311-0192 茨城県那珂市福田1819-5

TEL 029 (298) 1111 (代表)

FAX 029 (298) 6287

MAIL gikai@city.naka.lg.jp

URL <http://www.city.naka.lg.jp/>

第3回議会報告会を開催



5月23日 ふれあいセンター よしの

開催概要

◎ふれあいセンター よしの

5月23日（土）
午後2時～午後4時5分
一般参加者 23人
発言者 14人
出席議員 12人

◎那珂市中央公民館

5月24日（日）
午後2時～午後4時30分
一般参加者 30人
発言者 16人
出席議員 12人

3月定例議会、及び昨年度中の重要案件について報告し、市民の皆様から様々なご意見をいただきました

那珂市議会では、議会基本条例を制定し、市民に開かれた議会を目指して、議会改革を推進しています。

議会報告会とは、議員が直接、議会の内容を市民の皆様へ報告し、市民の皆様からのご意見等を伺う場として開催するものです。

那珂市議会では、昨年5月の開催から1年ぶり、3回目の開催となります。

会議概要

①議会報告約1時間

3月定例議会、平成26年度中の主な案件

・議会運営委員会

・総務生活常任委員会

・産業建設常任委員会

・教育厚生常任委員会

・原子力安全対策常任委員会

②質疑・意見交換

（約1時間）

いただいたご意見のうち、可能なものには回答しました。

皆様からの主な意見の要旨は次のとおりです。（●は市民の意見、▼は議会の答弁）

議会に関するもの

●住民自治が進む中、市議会の役割とは。住民の要望をどう掘り起こし、どう対応するのか。▼議会基本条例を作り、色々な仕組みづくりをしてきました。議員勉強会を行うなど努力もしています。委員会の公開や議会映像のネット配信のほか、

政務活動費も今後ネットで公開します。

●議員定数削減には反対。議員報酬は、議員の多くが兼業という状況や、会議の実働日数から見ると高いのではないかと。ほかに税金を回してほしい。▼定数削減には特別委員会でも反対する意見がありました。定例会以外にも会議や研修などが増えています。報酬は、

隣接市町村の状況と、市民の期待に比べられるようになるという意味でこの結論に達しました。また、仕事を辞めてでも議員をやるという若い人が出られるよう、議員活動に専念しつつ生計を立てられる報酬を保障することが必要と考えました。

●報酬増には今後の活動が重要。従来のやり方では納得できない。市民の安全安心のために働いてほしい。

●議員提出議案は1年間でどのくらいあったのか。▼平成26年度中の議員提出案件は合計18件です。

●年間で1回も一般質問をしていない議員もいる。平成26年度の議員提出の条例案は8件のみ。納税者が期待する議会の役割は行政のチェックと政策提言であり、質問や提言がないのは役割や選挙公約から見てどうなのか。

▼本会議以外にも、議会は執行部の動向のす

べてを日々チェックする役割と責任を負っています。議員提案は個人の問題ではなく、多数を占めて初めて承認されるものと考えます。また、執行部に直接提言したり、結果を自治会に伝えたりということは行っていない。選挙公約についても、議員は公約に基づいて働いているものと考えます。

●原子力の広域避難計画について、避難先施設の許容人数、設備や物資面の状況はどうか。▼受け入れ先の施設の確保と避難のプランができたところなので、詳細はこれから検討されていきます。

●避難指示の伝達やヨウ素剤の服用法など、もっと勉強し、市民と意見交換をして、市に提言してほしい。

●避難計画について、議会では、避難先まへ

市政に関するもの



5月24日 那珂市中央公民館

議会報告会アンケート結果

23日と24日の2日間の参加者53人のうち、49人から回答をいただきました。(無回答の数は除いています)

地区	神崎	額田	菅谷	五台	戸多	芳野	木崎	瓜連	市外
人	6	3	11	7	2	3	10	5	2

年代	20	30	40	50	60	70	80～
人	0	1	1	1	20	23	3

性別	男	女
人	40	9

職業	会社員	自営業	農業	パート・アルバイト	無職	その他
人	0	7	8	1	27	5

感想	非常によい	よい	ふつう	わるい	非常にわるい
人	12	13	18	1	0

へでの道路状況を確認しているのか。▼避難ルートについては、県が時間や渋滞のシミュレーションをしている段階なので、まだ詳細は確認していません。●原子力の審議には専門知識が必要と考えるが、どう対応しているのか。▼市には、原子力専門員として原子力OBが5人いるので、その方の意見を参考にしています。

県・国に任せるのはどうなのか。市独自でヨウ素剤の配布など真剣に考えるべき。▼県が示した計画をもとに、市の計画を作っているところであり、議会もしっかりチェックし、市民の意見も委員会の中で伝えていきます。●原子力事故時の具体的な避難方法について、住民がわかりやすい広報をしてほしい。▼状況の初期段階では5キロ圏内が避難準備

に入り、進行に応じて30キロ圏内までが順次避難します。避難の際は桜川市に1万7000人、筑西市に3万7500人を想定しています。詳細はまだ作成中であり、これから進めていく段階なので、機会があるごとに市民に知らせていきます。●今年度は自主防災への補助金がなくなつたが、自主防災継続のため、補助金があると助かる。

ユニティ・スクールの問題点、課題は何か。▼学校や子どもたちのために、学校運営協議会という組織が仲介役となつて、地域住民や活動団体に声をかけて取り組んでいくことが必要だと感じました。学校、地域、家庭が三位一体で、互いに補い合うことが大事だと考えます。

●小中一貫教育について、市議会はどう考えているか。市では中学校を中心としたコミュニティをつくる意図があるのか。▼実施に当たり、執行部に質問をしてきた中で、今までの反省と改善をして、できることから始めていくという回答があつたため了承しました。ユニティは以前と同じく小学校単位です。●児童が減っているため、防犯面から、ひまわりタクシー等を通学に利用できないか。▼

●教育厚生常任委員会の調査について、コミ

●児童が減っているため、防犯面から、ひまわりタクシー等を通学に利用できないか。▼

●防災無線が反響して聞こえない。デジタル化を考えてほしい。●中台地区は茨交バスが廃止になった。市として公共交通についてどう考えているか。▼太田行きバスの乗客が少なく、廃止せざるを得なくなりました。デマンド交通を利用していただきたいと思います。

補正予算など14議案を可決 合計2,327万9,000円を増額補正

平成27年第2回定例会

(6月2日～6月19日)

◆◆傍聴者数：152人◆◆

自治功労者表彰に
議員4名が該当

全国市議会議長会、
及び茨城県市議会議長
会の自治功労者表彰に
ついて、今年は4名の
議員が表彰されまし
た。該当する議員には、
定例会最終日の本会議
にて議長から伝達され
ました。
表彰の対象者につい
ては、次のページをご
覧ください。

14
件の議案等を可決

今定例会に執行部が

6月2日 本会議
(議案の上程説明など)

6月4日 議会運営委員会
本会議
(一般質問6名)

6月5日 本会議
(一般質問6名)
(議案質疑、議案等の委員会
付託)

6月9日 総務生活常任委員会

6月10日 産業建設常任委員会

6月11日 教育厚生常任委員会

6月18日 総務生活常任委員会
議会運営委員会
全員協議会

6月19日 本会議
(委員長報告、採決など)

議案件数と結果

市長提出議案等(14件)

条例関係	7件	(すべて可決・承認)
予算関係	5件	(可決・執行部から報告)
その他	2件	(可決・執行部から報告)

請願・陳情(3件)

請願 3件 (15ページを参照)

ら提出された議案等は
14件です。議案は付託
された各常任委員会
で審議されたのち、最終
日にすべて可決されま
した。

主な案件は、国の法
律改正に関連した条例
の一部改正、平成27年
度の一般会計補正予算
などです。また、平成
26年度から予算を繰越
す事業の繰越額が決定
したことについても、
執行部から報告がされ
ています。

補正予算の内容につ
いては下の一覧表を、
議案の議決結果は7ペ

ージをご覧ください。

請願3件を審議
1件は継続審査

今定例会では、3件
の請願が審議対象とな
りました。議案と同様
に常任委員会に付託さ
れ、審議の結果、1件
が採択、1件が不採択
となりました。また、
1件は今定例会では結
論が出されなかったた
め、継続審査となつて
います。
採決された請願につ
いての詳細は、15ペー
ジをご覧ください。

補 正 予 算

平成27年度補正予算1件を原案可決

会 計 名	補 正 額	主な補正内容	補正後の総額
一般会計補正予算 (第1号)	2,327万9,000円	ひとり親家庭等学習応援事業 など	188億6,327万9,000円

全国・茨城県市議会
長会自治功労者表彰

◆全国市議会議長会

○議員在職20年以上
海野 進 議員

○議員在職15年以上
須藤 博 議員

○議員在職10年以上
遠藤 実 議員

◆茨城県市議会議長会

○議員在職20年以上
海野 進 議員

○議員在職15年以上
須藤 博 議員

○議員在職8年以上
武藤 博光 議員

人 事

人権擁護委員

藤田 美和子

任期

平成27年10月1日
～平成30年9月30日

総務生活常任委員会

◆社会保障・税番号制度(マイナンバー制度)について(報告事項)

社会保障・税番号制度(通称マイナンバー制度)は、国や市町村等に存在する個人の様々な情報が同一人物のものであることを確認するための社会基盤になるものです。マイナンバーを利用することで、国民の利便性向上、行政の効率化、公平・公正な社会の実現などの効果が期待されます。

今後のスケジュールとしては、平成27年10月に、住民票を有するすべての方にマイナンバーが通知されます。さらに、平成28年1月からは、社会保障・税・災害対策の行政手続において、市や国の行政

委 員 会 審 議

機関等に対しマイナンバーの告知が必要となります。

個人情報管理・保護としては、従来どおり、情報は各行政機関等が保有し、必要時に法に定められるものに限り照会・提供ができる「分散管理」の方法をとるほか、情報提供等記録開示システムの稼働や特定個人情報保護委員会による監視・監督が行われるとともに、地方公共団体等に

特定個人情報保護評価の実施などが義務付けられます。

マイナンバー制度に向け、市では職員によるプロジェクトチームを設置し、国の行政機関との情報連携に向けた業務システムの改修や、個人番号カードの交付・普及に向けたコンビニエンスストアでの各種証明書の発行

サービスなど、市民の利便性向上のための活用について検討を進めているとのこと。

問 情報が漏えいする心配は本当にならないのですか。

答 絶対にならないとは言えませんが、職員に対し、個人情報の保護やセキュリティ体制の強化についての注意喚起を行っています。危機意識を持って制度を導入します。

問 コンピュータウイルスも心配されます。

分散管理とのことですが、市が注意しさえすれば、市民の情報は守られるということですか。

答 ウィルスには、ファイヤーウォールによる技術的な対策をとります。また、個人情報の持ち出しを禁止するなどの基準を整備し、運用面でも対策をとります。

市だけで管理を徹底しても、市町村間や国との情報連携があるため、情報の出入口でしっかりと対策をすることが重要と考えています。



表面



裏面

個人番号カードのイメージ

マイナンバーが通知された後に、市区町村に申請すると、平成28年1月以降、個人番号カードの交付を受けることができます。

産業建設常任委員会

◆平成27年度一般会計
補正予算（第1号）

○なかひまわりフェス
ティバル事業
（17万6000円）

問 この補正はバス運
行の委託料とのこと
ですが、何台で、どこ
からどこまで運行す
るのですか。



なかひまわりフェスティバルの様子
今年も盛会が期待されます

答 この補正は、バス
の料金制度の見直し
によるものです。運
行は、中型バス3台
で、バスの中を回
送し、基地に戻ると
いうことで、170キ
ロを見積もっています。

教育厚生常任委員会

◆平成27年度一般会計
補正予算（第1号）

○ひとり親家庭等学
習支援事業
（575万円）

児童扶養手当を受給
しているひとり親家
庭及び生活保護受給
世帯の18歳未満の
児童一人につき、
1万円分の図書カ
ードを配布する事
業です。

問 図書カードの配
布は、本当に子供
たちの助けになる
のですか。

答 ひとり親家庭等
の経済的支援のため
に県内一斉に行わ
れる事業であり、図
書カードは、恒久的
に使えるもの

なので、必要な時
に図書購入に充てら
れるものと思います。

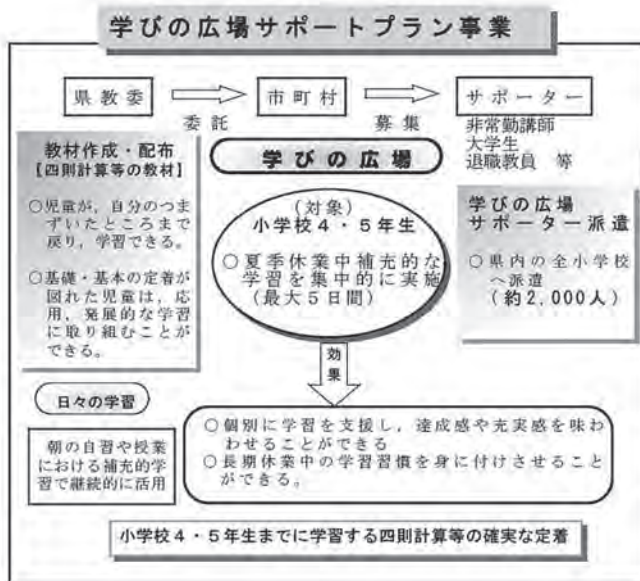
○学びの広場サポ
ートプラン事業
（14万3000円）

中学1・2年生を対
象に、夏休みの3・4
日間、学校で補習を
行う事業です。

問 学力が劣っている
生徒に対する補習と
いうことですか。

答 この事業は、す
でに小学校4・5年生
で実施している県の
事業ですが、それ
に加えて中学生の
数学の学力向上を
図ることを目的に
、1・2年生全員を
対象に実施するも
のです。

この補正は、サポ
ーターとして募集す
る補習の講師に払
う謝礼を計上する
ものです。



現在行われている
「学びの広場サポートプラン事業」の概要
（茨城県教育庁学校教育部義務教育課より）
これに加え、中学生も対象となります。

◆年金積立金の専ら被
保険者の利益のための
安全かつ確実な運用に
関する意見書の採択を
求める請願（請願）

年金積立金について、

長期的な観点から安全
かつ確実な運用を行い、
保険料拠出者である労
働者と使用者が年金運
用の協議の場に入り、そ
の意思を反映させるべ
きであることを国に対
して要請するものです。

株式投資の割合を増や
すことは、株価の変動に
より、年金受給者が被害
を受ける可能性がある
ため、安定的な運用を
求める請願内容に賛成
する意見がありました。

一方で、資金運用につ
いては、社会情勢の变化
にも関係しており、もう
少し情報を得て勉強し
てから賛否を論じるべ
きであるという意見も
あり、継続についての採
決の結果、賛成多数で継
続審査とすべきものと
決定しました。

議案等の議決結果一覧

※請願・陳情の詳細は別途掲載しております。15 ページをご覧ください。

執 行 部 提 出 議 案 等			
件 名		結 果	内 容
報 告			
第2号	専決処分について（那珂市税条例等の一部を改正する条例）	承認	地方税法等の一部改正に伴うもの。主な内容は、個人市民税関係において確定申告が不要な給与所得者等がふると納税を行う場合、確定申告をせずに控除が受けられる仕組みの導入など。（平成 27 年 4 月 1 日施行）
第3号	専決処分について（那珂市都市計画税条例の一部を改正する条例）	承認	地方税法等の一部改正に伴うもの。主に、課税標準の特例の対象者の拡大及び土地に係る負担調整措置を 3 年間延長するもの。（平成 27 年 4 月 1 日施行）
第4号	専決処分について（那珂市国民健康保険税条例の一部を改正する条例）	承認	地方税法施行令等の一部改正に伴うもの。主な内容は、国民健康保険税の基礎課税額、後期高齢者支援金等課税額、介護納付金課税額に係る賦課限度額の引き上げなど。（平成 27 年 4 月 1 日施行）
第5号	専決処分について（損害賠償請求に関する和解及び損害賠償の額の決定）	—	市の過失による事故等に対する損害賠償額の報告
議 案			
第48号	那珂市原子力発電施設等立地地域における固定資産税の特別措置に関する条例の一部を改正する条例	可決	関連する国の省令の一部改正に伴い、条例の適用期限を、現在の平成 27 年 3 月 31 日から、平成 29 年 3 月 31 日に変更し 2 年間延長するもの。
第49号	那珂市産業活動の活性化及び雇用機会の創出のための固定資産税の特別措置に関する条例の一部を改正する条例	可決	市内における産業活動の活性化及び雇用機会の創出を図るため、条例の適用期限を、現在の平成 27 年 3 月 31 日から、平成 29 年 3 月 31 日に変更し 2 年間延長するもの。
第50号	那珂市介護保険条例の一部を改正する条例	可決	関連する国の法律の改正に伴う改正で、第 1 号被保険者の介護保険料の所得段階が第 1 段階の者の保険料率を軽減し、基準額に乗じる割合を 0.5 から 0.45 に引き下げるもの。
第51号	那珂市地域審議会設置条例を廃止する条例	可決	平成 27 年 3 月 31 日をもって条例で定める那珂市地域審議会の設置期間が満了となったことによる条例の廃止。
第53号	人権擁護委員の推薦について	可決	任期満了に伴い、同委員を再推選するもの。（5 ページを参照）
予 算 関 係			
件 名			結 果 内 容
報 告			
第6号	平成 26 年度那珂市一般会計繰越明許費繰越計算書について		—
第7号	平成 26 年度那珂市下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書について		—
第8号	平成 26 年度那珂市上菅谷駅前地区土地区画整理事業特別会計繰越明許費繰越計算書について		前年度からの事業費繰越額の報告
第9号	平成 26 年度那珂市水道事業会計予算繰越計算書について		
議 案			
第52号	平成 26 年度那珂市一般会計補正予算（第 1 号）		可決 4 ページを参照

賛成多数により議決した議案等

○：賛成 ●：反対 ※議長（助川 則夫 議員）は採決に加わりません。

議案等名	議決結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
		筒井かよ子	寺門厚	小宅清史	助川則夫	綿引孝光	木野広宣	古川洋一	中庭正一	萩谷俊行	勝村晃夫	中崎政長	笹島猛	君嶋寿男	武藤博光	遠藤実	福田耕四郎	須藤博	加藤直行	石川利秋	木村静枝	海野進	木内良平
報告第 4 号 専決処分について （那珂市国民健康保険税条例の一部を改正する条例）	承認	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○
請願第 3 号 「集団的自衛権行使容認の『閣議決定』を具体化する法案の拙速な採決をしないよう求める意見書」の提出を求める請願書	不採択	●	○	●	—	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	●	●	●	○	○	●	●

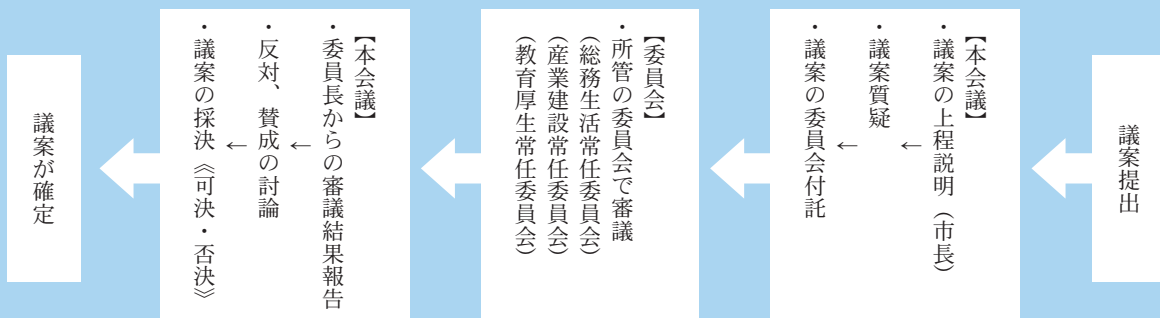
委員会活動

各委員会で、新たな調査事項を検討、決定しました。

委員会名	実施日	会議経過
総務生活 常任委員会	4月21日	議会報告会の報告内容を検討しました。 また、委員会として調査する内容について検討を行い、災害への対応力、交通安全への意識の向上を図ることを目的に、消防、防災及び交通安全に対する現場視察を行うこととしました。 後日、視察先を検討した結果、7月7日につくば市の県防災航空隊と、茨城県警察本部を視察することになりました。
産業建設 常任委員会	4月30日	議会報告会の報告内容を検討しました。 また、農業の諸問題を考える上で、その実態を把握するため、7月にＪＡとの懇談を行うことになっており、その際にどのようなことについて話を伺いたいかについて協議を行いました。 これについては、定例会期中の常任委員会で改めて日程確認を行い、7月14日にＪＡを訪問し、懇談を行うことになりました。
教育厚生 常任委員会	4月27日	議会報告会の報告内容を検討しました。 また、委員会の新たな調査事項の検討を行い、これまで教育分野の調査を行ってきたことから、今回は厚生分野を調査するという事で、高齢者福祉について調査を行うことになり、調査方法として、執行部から那珂市の高齢者福祉施策の現状と介護保険制度について説明を受けた後、視察を行うことが決まりました。 その後、定例会期中の常任委員会にて執行部から説明を受け、長野市の認知症初期集中支援チームと、長岡市の地域包括ケアシステムの構築について、7月9日、10日に視察を行うことを決定しました。
原子力安全対策 常任委員会	3月30日 5月12日 5月26日	3月30日には、Ｊ－ＰＡＲＣセンターから、平成25年5月に放射性物質の漏えい事故があったハドロン実験施設の運転再開と、そのための安全対策について説明を受けました。 5月12日には、那珂核融合研究所、三菱マテリアル、三菱原子燃料、ジェー・シー・オーの4事業所から年間事業計画の説明を受けました。原子燃料の製造を行う事業所では、製造業務は停止しており、これまでに出た廃棄物や施設の非管理区域化による施設の解体で出た廃棄物の保管、減容等の業務を主に行っています。また、執行部から、市内原子力事業所の気体廃棄物について報告を受け、いずれの事業所も放出管理目標値を下回っていることを確認しました。さらに、広域避難計画策定の進捗状況について説明があり、避難先の地区単位での大まかな振り分けが示されました。 5月26日は、日本原子力発電株式会社から、年間事業計画の説明を受けました。住民に直接説明する機会を設けながら、国の安全審査に関する手続き等を進めているとのこと。なお、安全審査は施設の安全確保が第一の目的であり、現時点では再稼働について言及できる状況にはないということでした。

議会の豆知識「審議の流れについて」

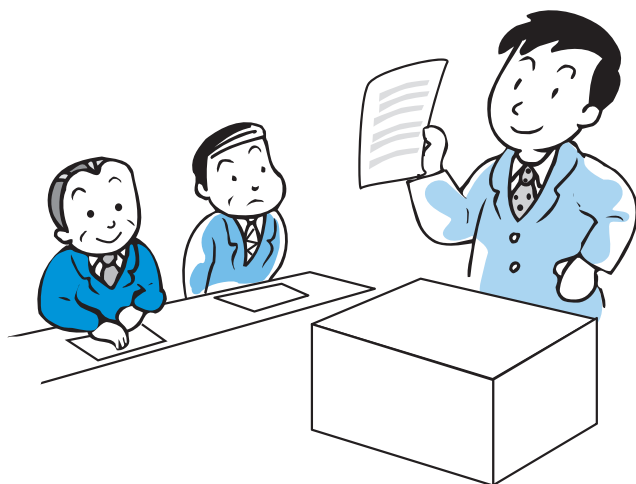
★定例会では次のような流れで議案の審議が行われます。



市政を問う

[一般質問の記事は、質問した議員が各自で作成しています]

Q
&
A



12人の議員が登場し、
様々な視点から
市政をたどりました。

Check!

一般質問については、「You Tube」の動画でもご覧いただけます。
那珂市議会のホームページにリンクがありますので、ご参照ください。

ふるさと納税の今後の見通しは

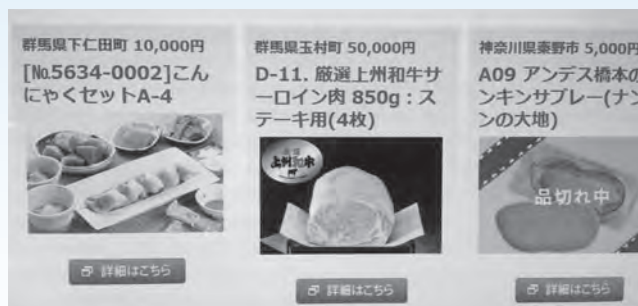
9月からの実施に向け準備します

① ふるさと納税は、生

総務部長 個人住民

まれ育った故郷や魅力
ある自治体への寄付で
すが、一般財源を確保
する観点から積極的に
取り組まれました。また、
感謝の気持ちで特産物
などを贈ることで、那
珂市のPRになるので
取組はいかがですか。
総務部長 那珂市の
ふるさと納税額は、
26年度までに61件で
2142万7000円
です。
謝礼品として贈る特
産品等については、市
内で生産・製造・加工・
販売された物を選定
し、9月から贈れるよ
う準備をしています。
また、ポータルサイト
への掲載やクレジット
支払い対応などの環境
を整えます。
② ふるさと納税で今年
4月1日からの税制上
の変更点はありますか。

税の所得割の控除額が
2割に拡大され、控除
限度額が拡大したこと
で、多くのふるさと納
税ができるようになり
ました。ワンストップ
サービスが導入され、
寄付先が5つの自治体
以内に限り、確定申告
をしなくても税の控除
が受けられます。



ふるさと納税では、納税額に応じて、感謝
の気持ちを込めてギフトが送られます
(HP『ふるさとチョイス』より抜粋)

質問事項

- 1 ふるさと納税について
- 2 空家対策
- 3 額田地区の活性化につい
て



武藤博光 議員

市職員の時間外勤務について

市への権限移譲等業務は増える

市庁舎は、8時、9時すぎまで電気がつき、人により月60時間を過ぎる残業がある。労働基準法に違反した職場環境であると思われるが、職員の健康管理、労働環境をどのように考えるか。

総務部長 地方分権により業務は増える一方、職員数を削減しており、負担が増えています。土、日に勤務した者には、代休を取るよう指導しています。60時間を超える場合、所属長へ注意喚起し、グループ内で事務分担の見直しをしています。

市長 職員を削減している中、労働環境を改善し、健康管理などについても十分に配慮するよう指示をしているところだ。



485人の職員が働く那珂市役所

質問事項

- 1 那珂市の地方債の借入について
- 2 市職員の労働時間について
- 3 市の観光事業について



中崎政長 議員

住宅リフォーム助成制度の創設を

「まち・ひと・しごと」で検討

住宅リフォーム助成制度を求める質問は、今度で3回目です。

今市内の工務店は仕事がなく困っています。消費税増税前は大変忙しかつたけれど、その後は、ぱったりと仕事がなくなりました。全国は、ばったりと仕事なくなったというところが多いです。

全国の自治体では「住宅リフォーム助成制度」を取り入れ、かなりの経済効果を上げています。

那珂市でも調査し、ぜひこの制度を取り入れてほしいと思います。

産業部長 一時的な経済波及効果は発生するが、最適なもののか、また施工業者の質の向上など多くの課題があります。調査はしていません。

市長 私は工務店の経営者の方をたくさん知っているけれども、

地震後の修理とか手が回らないぐらい忙しいというのが実態ではないかと思っています。逼迫している状況というのはそれほど見受けられません。「まち・ひと・しごと創生戦略会議」には、地域に根差した方も構成員として入っているの、検討していきたいと思っています。

市町村が実施している

住宅リフォーム助成制度（H25.8月現在）

＜市町村内の商工業等の振興を目的に、市町村内の工事施工業者による住宅のリフォーム工事を行う場合に、その経費の一部を助成する制度＞

市町村名	H21 8市町	H22 9市町	H23 11市町	H24 13市長村	H25 12市町村
1 古河市	○	●	●	●	●
2 結城市	○	●	●	●	●
3 下妻市	—	●	●	●	●
4 北茨城市	—	○	●	●	●
5 常陸大宮市	—	—	●	●	●
6 筑西市	—	—	●	●	●
7 坂東市	●	●	●	●	●
8 かずみがうら市	—	—	○	●	●
9 神栖市	●	●	—	—	—
10 つくばみらい市	●	—	—	—	—
11 大洗町	○	—	●	●	●
12 茨城町	—	○	—	●	●
13 城里町	○	○	●	●	●
14 美浦村	—	—	—	○	●
15 境町	○	●	●	●	●

※●印は社会資本整備総合交付金（H21、22は地域住宅交付金）を活用して、助成制度を実施する市町村
※○印は市町村単独費用で実施する市町村

質問事項

- 1 雇用の問題について
- 2 住宅リフォーム助成制度について
- 3 平和問題について



木村静枝 議員

コミュニティセンター駐車場について

らばーる駐車場は早急に対応する

平成26年の総合センターらばーるの利用者数は9万余人。他のコミュニティセンターよりもかなり多いことがわかります。

利用する方より駐車場について聞かれたことがあります。それは、一般の方もそうですが車椅子を利用する方が他のコミュニティセンターは駐車場が案内板

も含め、ラインがはっきりして利用しやすいのに総合センターらばーるは色が剥げていて見にくいとの指摘がありました。身体障がい者駐車場のゾーン（色づけ）の設置と一般駐車場の塗装直しができるかお伺いします。

市民生活部長 総合センターらばーる 以外は全て立て看板を立てるなど身体障がい者の車椅子のマークがつい



ふれあいセンターよこぼりの
身体障がい者駐車スペース

ている配慮をし、色についてもその部分だけ特別な色になっております。

総合センターらばーる駐車場は早急に対応したいと考えております。

質問事項

- 1 まち・ひと・しごと創生総合戦略について
- 2 障がい者支援について
- 3 コミュニティセンターについて



木野広宣 議員

曲がり屋の屋根の葺替え計画は

園の管理運営計画で検討

一の関ため池親水公園のシンボルの存在である曲がり屋は、文久2年に建築された住居を移設復元した歴史ある建造物であります。

市の指定文化財であり、児童生徒が昔の生活を学習する等、教育的観点から大変価値があります。さらに観光イベントである「那珂のひなまつり」「月見の会」等には欠かせない存在となっております。しかし近年萱葺屋根の損傷が目立つてきており、裏側の屋根には苔が生えている状態です。進行を防ぐためにも修繕が必要ではないでしょうか。

産業部長 今のところ修繕の予定はございません。周りの樹木の強剪定等で風通しを良くし対応したいと考えております。公園が完

成してから20年が経過しているため、全体的な改修や更新、総合・長期的公園の運営管理計画を立てる必要があると捉えております。

その中で、曲がり屋の屋根工事の実施時期や施工方法並びに工程などを位置づけていきたいと考えております。



屋根の損傷が目立つ曲がり屋

質問事項

- 1 曲がり屋の屋根の葺替え保存について
- 2 ニセ電話詐欺の防止対策について



筒井かよ子議員

菅谷地区の住居表示を変更しては

順次実施していきたい

菅谷地区においては、地番が飛んでいる、他の地区に入り込んでいる、3ケタと4ケタの地番が混在しているなど、とても紛らわしく、「〇〇番地はどの辺りです」と答えられる地区住民はほとんどおりません。それほどばかりか、警察や消防の緊急出動の遅れや郵便局の誤配は、市民生活に大きな支障をきたします。

住居表示を変更した他の自治体を調査したところ、「財政的な負担や住民への親切丁寧な説明など課題はありますが、要は行政側のやる気次第。住居表示を変更したことで、自治会や学区等の区割り見直しの良い契機となった。また郵便の誤配も明らかに減った」とのことです。

変更するエリアや優先順位を決めて、少しずつでも変更・改善してはどうでしょうか。

総務部長 住居表示は、道路・河川・鉄道の線路・恒久的な施設等で定める街区方式が一般的ですので、住宅が密集し、道路や区画が整備された地区から順次実施していきたいと思えます。

質問事項

- 1 自治会等の区割り及び住居表示について
- 2 一般質問に対する検討事項の回答について



古川洋一 議員

住民票等のコンビニ交付の導入を

有効なので前向きに検討していく

全国のコンビニ店舗に設置してあるマルチコピー機を使って住民票等の各種証明書が取得できるサービスを3年前の一般質問で提案しました。これを導入すれば住民が市役所に行かなくても市内や全国各地のコンビニで各種証明書が取得できるようになります。また、コンビニの営業時間内で利用できますから朝の6時頃から夜の11時頃まで、さらに休日でも取得可能です。これからマイナンバー制度の開始に伴って交付される個人番号カードを使ってコンビニ交付ができるようになりますので、ぜひ那珂市でも導入していただきたいが、どうですか。

市長 コンビニを利用した行政各種サービスの提供については各

種税金の納付を導入している、その利便性や有効性については十分認識しています。市民の利便性向上と個人番号カードの有効活用として、各種証明書のコンビニ交付については前向きに検討していきたいと思えます。

質問事項

- 1 空き家対策について
- 2 住民票等のコンビニ交付について
- 3 選挙事務について



遠藤 実 議員

No.	都道府県	市区町村名	セブ ン イ レ フ ン	ロ ー ソ ン	サ ー ク ル K サ ン ク ス	フ ァ ミ リ ー マ ー ト	セ イ コ ー マ ー ト	イ オ ン リ テ ー ル	住 民 票	印 鑑 証 明	各 種 税 証 明	戸 籍 証 明	戸 籍 の 附 票	提供開始日
1	茨城県	古河市	●	●	●	●	●	○	○					H23.3.1
2	茨城県	龍ヶ崎市	●	●	●	●	●	○	○					H24.6.20
3	茨城県	つくば市	●	●	●	●	●	○	○					H24.5.7
4	栃木県	那須塩原市	●	●	●	●		○	○	○				H25.7.1
5	栃木県	足利市	●	●	●	●	●	○	○	○	○			H24.7.9
6	埼玉県	さいたま市	●	●	●	●		○	○	○	○	○		H24.11.1

コンビニ交付を実施している
市区町村一覧表（抜粋）

※現在、全国100市区町村で実施中（総務省調べ）

住宅関連の助成制度を那珂市にも

総合的に検討してまいります

この制度は、常陸太

田市や常陸大宮市が行

っており、住宅取得促

進助成事業、子育て世

帯増築助成など、定住

促進に向けての助成で

す。また、稲敷市では、

40歳未満の夫婦を対象

に、市内に新築住宅を

取得した場合、助成金

を交付する制度を設け

ています。この助成

は、未就学児のいる世

帯や、市外からの転入

世帯に対し、額が上乘

お伺いいたします。

企画部長 総合戦略

を策定する中で、移住

転入を促進する観点か

ら効果的な施策につい

て「まち・ひと・しごと

と創生有識者会議」が

間もなく立ち上がりま

す。その中で出た意見

等も踏まえながら、総

合的に検討していきたく

と考えております。



若い世代が那珂市に家を建てられる環境をつくるためにも、ぜひ助成制度の導入を

質問事項

- 1 静峰ふるさと公園について
- 2 歴史民俗資料館について
- 3 住宅関連助成制度について



君嶋寿男 議員

学校プールの維持管理について

未使用プールは早急に解体します

東日本大震災前年か

ら芳野小学校では、那

珂総合公園内プールで

水泳授業を実施してい

ます。学校プールは未

使用のまま5年間も放

置された状態です。築

後27年を経過し老朽化

が目立ち、三中プールの

安全対策と比べると

ネットフェンスのみで

有刺鉄線等はありません。

①有刺鉄線等を敷

設し安全対策をすべき

ではないでしょうか。

早急に学校側と協議し

ます。②年次計画によ

り早急に解体実施をし

ていきます。③使用し

ない学校プールは年次

計画により解体し学校

敷地として活用する。

プール使用小学校は今

後学外水泳指導に順次

切り替えます。中学校

は継続使用の為、大規

模改修を行い延命しま

す。

老朽化の進む芳野小学校及び那珂第三中学校プール



芳野小学校
1m程度のネットフェンスのみ。老朽化も進み危険度が大。



第三中学校
危険防止のため有刺鉄線等が設置されている。

質問事項

- 1 地域資源の有効活用について
- 2 学校施設の維持管理について



寺門 厚 議員

らばー入りの入口の交差点改修は

停止線の変更を協議します

らばー入りの入口交差点は、大宮方面より大型路線バスが左折する際に、市道が狭くバスが曲がれない場合があります。118号の4車線化により解消すると思いますが、4車線化は予定が立っておりません。対応策として停止線のセツトバックをしてはいかがでしょうか。又、都市計画道路路西室家中道線は、途中で事業が進んでおりません。今後の整備時期についてお伺いいたします。

としては、国道118号線の4車線化時期に合わせて進めます。

建設部長 国道118号線の4車線化に伴い交差点が改良されることとなります。当面の対応策といたしまして、市道側の停止線の変更を那珂警察署と協議してまいります。都市計画道路路西室家中道線の整備時期につきま



国道118号のらばー入りの入口交差点

質問事項

- 1 瓜連小学校プールについて
- 2 らばー入りの入口交差点の改修について



勝村晃夫 議員

寄居工業地域の用途見直しを

未利用地の動向等に応じて考える

寄居地区の土地所有者の会合において、寄居地区の市街化にあたり、学校、病院等の教育施設や福祉施設の設置が不可能になる工業地域の指定は、土地所有者や、地域住民にとっても、将来とも著しく支障をきたすと考えられます。よって寄居地区土地所有者としては、準工業地域として指定を強く町当局に提言しました。そこで私は平成13年第3回定例会において質問したところ用途地域の見直しについては基盤整備の状況や建築の動向を見極めながら不良市街地にならないよう必要に応じて検討してまいりたいと答弁されました。用途地域の見直しについては現在も行っておりません。なぜこのような答弁をしたに

もかからわず用途地域の見直しをしないのかお伺いいたします。

建設部長 具体的な用途地域の見直しについては、都市的未利用地の動向やそれぞれの環境の維持をする為に必要に応じて行っておりたいと考えております。



現在の寄居地区の様子

質問事項

- 1 寄居工業地域「用途地域」の見直しについて



石川利秋 議員

四中学区に公の集会施設の建設を

施設の設置に向けて検討する

コミュニティセンタ

ーは、社会教育、生涯学習事業に加えて、福祉や安心・安全、健康づくりなど、市民の利便性向上を目指すものです。また、基幹避難所としての意味合いも併せもつなど、大変重要な多目的機能を持つ施設です。

の考えを伺います。
市長 各中学校区ごとにコミセンを整備することは、従前に決定された市の方針と聞いています。私もその方針を踏襲していき、建設場所、用地の確保、財源の確保等をクリアして、事業実施に向けて住民の皆様の声聞きながら、検討していきたいと思います。

市では市内の5つの中学校区ごとにコミセンを設置する基本方針を持っており、四中学区では地域住民の皆様がコミセンの早期建設を望んでいるが、市長



平成21年8月設立のコミュニティセンター
ふれあいセンターごだい

質問事項

- 1 自治会制度について
- 2 四中学区コミュニティセンターの設置について
- 3 マイナンバー制度について



笹島 猛 議員

請願の審査結果

「集団的自衛権行使容認の閣議決定」を具体化する 法案の拙速な採決をしないよう求める意見書」の提出を求める請願書

不採択

「集団的自衛権行使容認の閣議決定」による安保法制定案を拙速に採決しないよう国に要望する意見書の提出を求めるものです。

集団的自衛権などは安全保障環境の変化に対応し、国民の生命と平和を守るために重要な事項であることなどから反対する意見が多数ありました。

本会議での採決の結果、賛成少数で不採択となりました。
(総務生活常任委員会)

請願者 那珂市後台 3006-13
那珂九条の会 代表 根本 信正

手話言語法制定を求める 意見書の提出を求める請願

採 択

手話が音声言語と対等な言語であることを広く国民に広め、きこえない子どもが手話を身につけ、手話で学べ、自由に手話が使え、更には手話を言語として普及、研究することのできる環境整備を行うことを国に要望する意見書の提出を求めるものです。

聴覚障がい者の方の意思疎通と情報取得の保障、社会参画のために重要であるという意見があり、本会議での採決の結果、全会一致で採択されました。

(教育厚生常任委員会)

請願者 茨城県水戸市住吉町 349-1
一般社団法人茨城県聴覚障害者協会
会長 会沢 隆典

意見書を提出

「手話言語法」制定を
求める意見書

国連の障害者権利条約や、国の改正障害者基本法に基づき、手話が音声言語と対等であることを広め、言語として普及、研究できる環境整備が必要であることから、次の点について国に要望するものです。

- ・手話を音声日本語と同様、国語と同じ位置で教育を行う
- ・きこえない子どもが手話を身につけ、手話を学べ、自由に手話ができるよう、ろう学校および一般校における環境整備を行う
- ・手話を言語として普及、研究することのできる環境整備を行う
- ・以上を目的とした「手話言語法(仮称)」を制定すること

提出先

内閣総理大臣
文部科学大臣
厚生労働大臣
衆議院議長
参議院議長

議 会 日 誌

3 月		5 月	
30日	原子力安全対策常任委員会	12日	原子力安全対策常任委員会
4 月		19日	全員協議会
7日	議会広報編集委員会		議会広報編集委員会
15日	議会広報編集委員会	23日	議会報告会（ふれセンよしの）
20日	J T - 6 0 S A 初期組立完了式典	24日	議会報告会（中央公民館）
21日	総務生活常任委員会	26日	議会運営委員会、全員協議会、 原子力安全対策常任委員会、 議会広報編集委員会
27日	教育厚生常任委員会		
30日	産業建設常任委員会		

◆◆議会録画映像を公開しています◆◆

那珂市議会では定例会、臨時会の本会議の録画映像を「You Tube」の動画サイトで公開しております。
詳しくは、**那珂市ホームページの「那珂市議会」のページをご覧ください。**

◆那珂市ホームページ⇒ <http://www.city.naka.lg.jp/>

那珂市

検 索

（「那珂市議会」のページ内の「議会中継」から「You Tube」を開くことができます。）



表紙に寄せて

那珂市の基幹産業は農業であり、その収入の主力はお米です。しかし昨年は近年にない米価の下落で農業経営は大変苦しいと思います。本年も順調に田植

えが終わりホツとしていることと思います。本年産の米価に大いに期待をして、農家の安定と那珂市の活性化になることを願います。

●●平成27年第3回定例会：9月1日～18日●●

平成27年第3回（9月）定例会の日程（案）は以下のとおりです。
会議は原則公開となっております。所定の用紙にご記入いただくだけで、どなたでも傍聴できますので、お気軽にお越しください。

また、請願、陳情を議会へ提出される場合は、8月21日（金）正午までに、議会事務局までご提出ください。

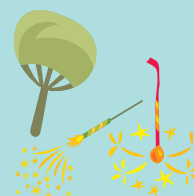
日	月	火	水	木	金	土
		1 本会議 (議案上程)	2	3 議会運営 委員会 本会議 (一般質問)	4 本会議 (一般質問) (議案質疑)	5
6	7	8 総務生活 常任委員会	9 産業建設 常任委員会	10 教育厚生 常任委員会	11	12
13	14	15	16	17 議会運営 委員会 全員協議会	18 本会議 (委員長報告) (議案採決)	19

※会議は、原則として午前10時開会です。

議会広報編集委員会
委員長 寺門 厚
副委員長 小宅 清史
委員 筒井 かよ子
委員 木野 広宣
委員 君嶋 寿男
委員 木村 静枝
委員 海野 進

「議会報告会」は、今年で2年目になる。参加者はそれほどではないが、昨年より発言者が多く、内容も広まったように思う。回を重ねるごとに市の行政に関心を示す人が多くなれば議会報告会は成功したと言える。自分の生活を良くするには、身近なことに関心を持ち、それをどう解決していくか皆と話し合うことが第一である。

木村 静枝



編集後記